

# 一般質問者と質問事項

※八月十五日頃からホームページで会議録が公開されます。

## 小池利雄 議員

- ①市営住宅の安全対策について
- ②不登校の対策について
- ③放課後子どもプランについて

## 本澤節子 議員

- ①ハコモノ脱却を強調した佐藤氏が鹿沼市民から支持されて市長に。ここから大田原市は何を学ぶのか

- ②市としても青年の安定雇用が必要な時期に、退職職員の再任用とは

- ①那須地域の安全で良質な医療体制の整備について
- ②後期高齢者医療制度の現状と見通しについて
- ③市税等の収納方法について

- ④ごみ問題の改善は
- ⑤市民とともにまちづくりをめざすため、市政全般の情報公開はその日のうちに

- ①農業行政について
- ②ブロードバンド整備の進捗状況について
- ③出会い事業の取り組みについて
- ④「死んだ野鳥は触らず連絡を」
- ⑤「死んだ野鳥は触らず連絡を」
- ⑥後期高齢者医療制度は廃止する以外にないのでは
- ⑦保健行政について
- ⑧教育行政について
- ⑨府内クールビズ運動を
- ⑩「死んだ野鳥は触らず連絡を」

## 益子岩夫 議員

議員

- ①ワーク・ライフ・バランス社会の実現にむけて
- ②地域情報格差の是正について
- ③黒羽統合中学校の整備事業について

## 深澤賢市 議員

議員

- ①教育行政について

## 井上雅敏 議員

議員

- ①子育て環境日本一をめざして
- ②高齢者にやさしい政策を
- ③大田原市の家計簿

## 増渕寛江 議員

議員

- ①小中学校の開放施設について
- ②中高一貫教育について
- ③自治意識の高揚について

## 小野寺尚武 議員

議員

- ①財政運営について
- ②人事管理について

## 森 泰久 議員

議員

- ①原油価格の高騰、石油製品の値上げを受け、本市の影響をどのように考えるか
- ②教育行政について
- ③セカンドハウス事業について

## 永年在職議員の表彰

全国市議会議長会長より永年在職議員の表彰があり、第二回市議会定例会初日に伝達式が行われました。

## 中川雅之 議員 (二十年表彰)

議員

## 柳田崇夫 議員 (二十年表彰)

議員



## 市議会を傍聴して



花園  
谷口信江さん

この度六月定例会一般質問を傍聴させていただきました。近所の友人と共に、自分たちが政策決定の場に送り出した議員の議場での様子をこの目でしっかりと確認したい、そんな思いで傍聴席に着きました。今回で二回目の傍聴です。これまで毎日の勤めや家事の忙しさに追われ正直市政に特別な関心もなく議会など全く無縁な事と思つていました。傍聴席の私たちも緊張する中、議長の指名で始まり、質問・答弁が整然と繰り返され、また持ち時間を有効に使い再質問が行われる。その様子からも、私たち市民の代弁者として日々から真剣に取り組む議員の姿勢を感じる事が出来ました。今回は小学校の開放施設について、中高一貫教育について、自治意識の高揚についてなどの質問がありました。小学校の開放施設についてでは、特に利用が敬遠されている屋外の旧式トイレを学校施設整備計画の中で順次水洗化を図っていくという教育委員会からの嬉しい答弁がありました。中高一貫教育については、難しい事は分かりませんが、今後ますます続く少子化社会に向けて、もつとも多くの家庭が喜んでいました。そして、自治意識の高揚については特に関心を持っています。この傍聴により、市政を身近に感じることができました。

くではありません。組織であると思つてゐるからです。市内全域に言える事は、混住化、価値観の多様化が進む中、人と人との関係が希薄になります。私の自治会は地元議員の勧めで昨年から農地・水環境保全事業として環境を守る会を開き、草刈りや真夏の太陽の下に花開くひまわり畑に期待しながら、共同作業を通して情報交換、そして時にはボランティア作業を実施し、少しずつ昔からの地域の良さが戻りつつあると感じます。子供の頃教えた「人とは支えあって人となる」との言葉を思い出しながら自治会活動に参加しています。

家庭の和、地域社会の和が、協調性を持つ人間味豊かな大田原全体の和に広がるためにも自治会組織は重要な拠点として、私たちが次世代に伝える責任があると傍聴席で感じたのは、ただではないと信じたいです。毎日マスクで報道される事件、事故そして国民除外を感じるような国会中継等、こんな時だからこそ議員の皆様には、市民生活向上のため、更なるご活躍を期待しております。最後に一言、自分が一票を投じた責任として議会傍聴をお勧めします。